

各 位

会 社 名 宇部エクシモ株式会社
 本社所在地 東京都中央区日本橋富沢町9番19号
 問 合 せ 先 経営管理本部総務部長 佐藤治彦
 TEL 03-6667-2411

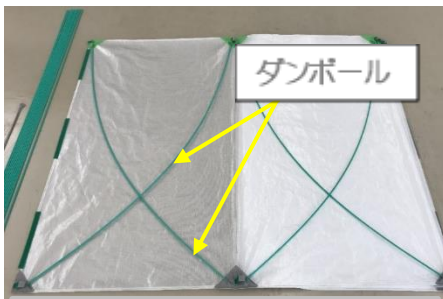
ダンポール®の避難所用「ブロックパーティション SAB-M 型」への採用について

宇部エクシモ株式会社（社長：高橋俊充）の FRP パイプ「ダンポール®」が避難所用ブロックパーティションの心材（骨組み）に採用された。

「ダンポール」は、独自の連続引抜成形法で製造された FRP ポールで、主に農業分野でトンネル栽培用の支柱や園芸用の支柱として幅広く使用されている。補強繊維の外側を特殊樹脂で被覆しているため、表面が滑らかで安全性が高く、軽量で、設置や運搬時の作業性に優れ、柔軟性（復元性）があり丈夫であることから、当社のロングセラー製品となっている。また、軽く、強く、錆びないという特性から、竹・金属パイプ等の代替材料としても広く使用されている。

株式会社三洋（山形県三川町）は、近年頻繁に発生している豪雨や地震等災害時避難所でのプライバシー確保やコロナウイルス感染対策用として、従来の段ボール製の仕切りに替わるものが欲しいという要望に応え「ブロックパーティション SAB-M 型」を開発した。本商品は、軽量ポリエチレン製クロス of 四隅の補強布ポケットに「ダンポール」を対角線方向に弓なりの状態になるようにして差し込み、「ダンポール」の張力を利用して面を構成する独自の構造で、「ダンポール」特有の復元力、軽さ、耐久性などが心材（骨組み）への採用の決め手となった。

「ブロックパーティション SAB-M 型」は、軽量で誰でも簡単に数分程度で組み立てが可能で、用途に応じて自由に形状を変えられ、また不使用時にはコンパクトに収納できることなどから、手軽にプライバシーや感染防止のための空間を確保できる。避難所での採用に加え、簡易更衣室や休憩所などの分離スペース、新型コロナウイルスワクチン接種会場でのパーティションなど様々な用途で関心を集めている。



各補強布ポケット部分にダンポールを対角線状に差し込んで使用



最大4名までのプライベート空間を確保



高さも1.8mあり、着替え、授乳時も安心

写真：(株)三洋ホームページより

<お問合せ先>

株式会社 三洋

住所：山形県東田川郡三川町大字横山字大正 27 番地 TEL:0235-66-3685

ホームページアドレス：<http://www.sanyo-m.co.jp>

※商品紹介や組み立て方法についての動画も掲載されておりますので、ぜひご覧ください。